

# 理科

## Science

女子生徒は理科が苦手と言われるかもしれませんが、そんなことはありません。共学校の理科実験では、女子は見ているだけになりがちだったことが原因と思われる。その点、女子校である本学院では、実験・観察は少人数のグループで行い、一人ひとりがレポートにまとめるやり方をとっているため、次第に自然科学に対する興味・関心が高まっていきます。身のまわりで起こる自然現象に対しても目が向くように常に指導しております。学年が上がるにつれ理科への興味が増しており、理科が得意な女子がいることは、理数系へ進む生徒が多いことに表れています。

### 大学進学に向けた指導

文系理系とも理科の必修は、高1の「物理基礎」「生物基礎」と高2の「化学基礎」です。理数系大学、看護系・薬学系を志望する生徒は、高2・高3と「化学基礎」と「化学」を接続して履修します。栄養系を目指す生徒も同じように履修できます。国公立のセンター入試や私立の一般入試対策としては、高2で「物理(選択)」「生物(選択)」いずれかと、高3で「理科基礎演習(選択)」のいずれかを履修して、大学受験に備えます。近年「理系女子」と呼ばれ女子の理系志望が増えていますが、本校では医歯薬系・理工系・看護系・栄養系を目指す生徒が以前から多いため、理数系大学進学に向けたカリキュラムを充実させてきています。中1からのアチーブメントプログラムで理科理解の下支えを図り、高2からのプログレッシブプログラムでは理系受験に特化した高いレベルの指導を展開しています。

